

6月のイベント継続中！

「文具のなる木に七夕の願いを込めて」



文具のなる木に
七夕の願いを込めて

期 間
6月19日(日)から 7月7日(木)まで

七夕飾りや短冊を
作って飾ろう！

参加費無料！
ふるってご参加ください

stationery goods
BUNseido

6月のイベントは「文具のなる木に七夕の願いを込めて」ということで、7月7日の「七夕」にちなんで、お店に遊びに来ていただいた方の願いを小さな笹に吊るして飾っています。7月7日まで開催中。

今年のお願いも「コロナ終息」が多く、今年で3年目を迎える「コロナ禍」に多くの方が辟易しているということを改めて認識しました。



来年こそマスクを外して外で楽しく遊んだり、お友達や家族と楽しくお食事ができるような「通常通り」の生活ができるようになって、七夕の願いもみなさんそれぞれが思う「本当の願い」が増えるといいなとつくづく思います。欲しいもの、行きたいところ、会いたい人など、自由なお願いが叶う世の中を目指し、引き続き感染症対策をがんばりましょう。

カラフルな短冊が
たくさんカワイイですね



ちょこっと豆知識

便利なフリクションの
落とし穴！

毎日暑い日が続来ますね。この暑い時期に、フリクションを使った書類を車内へ置いておいたら書いたはずの文言が消えてしまった！なんて経験はありませんか。

本体についているラバーで擦ると消えるボールペン「フリクション」。この「フリクション」がなぜ消せるのかというと、インクの60度以上の熱で色が消える（透明になる）という性質を利用して、ラバーで擦る（摩擦する）ことによって、筆記面を65度以上の高温状態にして、インクを透明にしているため。

JAFのユーザーテストによると、真夏時に何も対策をしていない黒色の車両は、なんと60度近くまで、室内温度が上昇するとのこと。また、直射日光にさらされるダッシュボード付近は、外気温35度のときには、70度を超え80度近くまで達するそう！これは、目玉焼きが作れる温度です。

そんな高温に弱い特徴をもつフリクションですが、色がなくなってしまった時の対処法が、実は存在します。フリクションインクはマイナス10℃以下になると元の色が復元し始め、さらにマイナス20℃前後で、完全に色が戻るという特性があります。それを利用して、ビニール袋に入れるなどしてから冷凍庫へ入れておくと、いざという時に色が戻ります。

便利なフリクションについて、知っているちょっと便利な豆知識でした。



stationery goods
BUNseido
株式会社 文盛堂

TEL 042-752-2303(代表)

042-752-1104(店直通)

FAX 042-755-5117

〒252-0237

相模原市中央区千代田 6-1-18

U R L <http://www.bunseido.net> MAIL bunseido@bunseido.net

ショッピングカードもあります

LINE

@wdi0003d



Instagram

@bunseido



Youtube チャンネル

ぶんちゃんねる

しんぶんちゃんの他にもこちらで最新情報をお届けしています！